

環境経営レポート 2023

対象期間 令和5年11月1日～令和6年10月31日



株式会社 山下商店

発行日 令和6年11月15日

目 次

		ページ
I	環境経営方針 <基本理念><行動指針>.....	2
II	事業活動の概要 事業に関する情報	3
	組織図 ・ 廃棄物許認可内容.....	4
	施設の種類 ・ 処理工程図	5
	処理量 ・ 登録車輛	
III	E A 21推進体制 環境組織図 ・ 役割.....	6
IV	環境経営目標.....	7
V	環境負荷の実績	8
VI	環境経営計画及び実施状況の評価.....	9
VII	環境経営目標の実績評価と今後の活動.....	10
VIII	環境法規制登録表（遵守評価表）	11
IX	代表者による全体の評価と見直し記録.....	12

I. 環境経営方針

＜基本理念＞

当社は鉄・非鉄金属及び様々な産業廃棄物のリサイクル活動を通じて、地球環境の保全と汚染の予防を経営の重要課題と認識し、事業活動と地球環境の調和を目指すためこの環境方針を策定します。

以下の行動指針により、事業活動によって生じる環境への影響を認識したうえで環境目標を設定し進めてまいります。また、全従業員が環境問題に積極的に取り組み継続的に改善を行います。

＜行動指針＞

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ① リーダー育成、社内勉強会の継続実施
- ② 二酸化炭素排出量（軽油 ・ ガソリン ・ 電気等）の削減に努めます。
- ③ 分別の徹底に心掛け自社の廃棄物排出量の削減に努めます。
- ④ 節水を心掛け、排水量の削減に努めます。
- ⑤ 地域貢献活動に積極的に参加し取り組みます。

2. 環境関連法規及び当社が約束したことを遵守します。

3. 環境経営方針は全社員に周知するとともに社内外に公表します。



制定日 : 2015年7月1日
改訂日 : 2021年2月2日
株式会社 山下商店
代表取締役 山下 唱徳

Ⅱ. 事業活動の概要

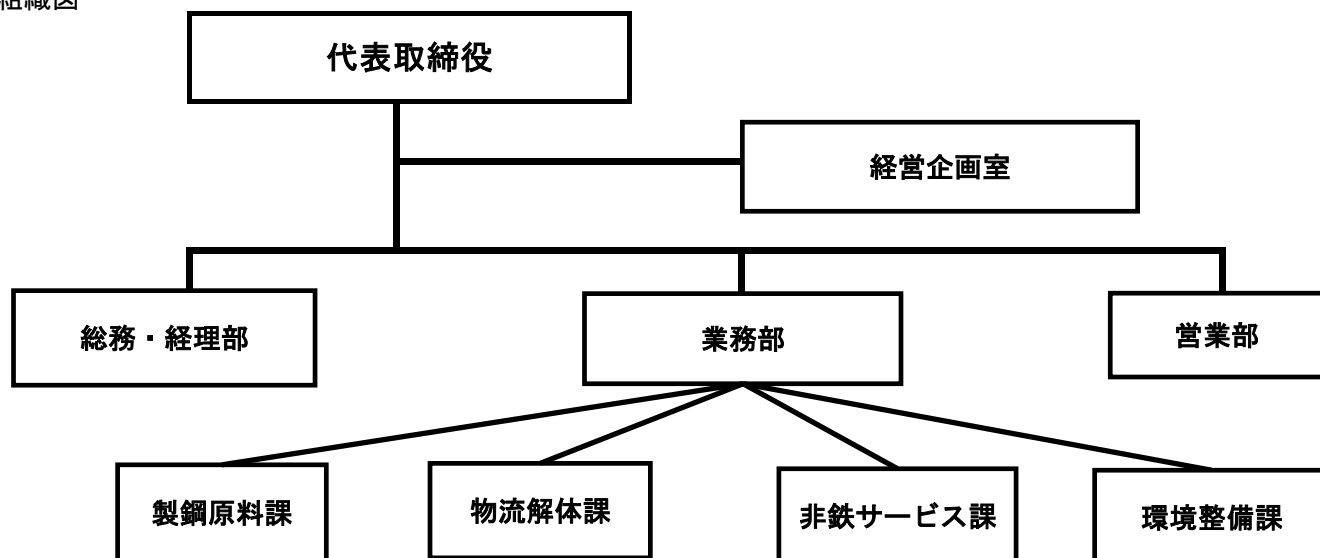
事業に関する情報

- (1) 事業所名 株式会社 山下商店
- (2) 所在地 本社ヤード 大分県速見郡日出町大神1675-1
第2ヤード 大分県速見郡日出町大神1233-3
第3ヤード 大分県速見郡日出町大神1776-1
第4ヤード 大分県速見郡日出町大字川崎5796-1
- (3) 代表者氏名 代表取締役 山下 唱徳
環境管理責任者 取締役業務部長 室屋 武美
- (4) 連絡先電話番号 TEL 0977-72-2727
FAX 0977-73-2727
- (5) ホームページ <http://yamashita-shoten.com>
メールアドレス office@yamashita-shoten.com
- (6) 事業内容
- ・金属スクラップ事業
 - ・産業廃棄物収集運搬業
 - ・産業廃棄物処分業
 - ・第一種フロン類回収業
 - ・各種解体工事事業
 - ・自動車リサイクル事業(引取業・フロン回収業・解体業・破碎業)
- (7) 事業年度 11月1日～翌年10月31日
- (8) 創業設立 創業 昭和20年8月 設立 平成16年
- (9) 資本金 3,000万円
- (10) 事業規模 2023 (R5) 年度

売上高	中間処理量	収集運搬量	従業員数	延べ床面積
62,767万円	6,200 t	5,046 t	25名	437.55㎡

- (11) 認証登録範囲 全組織 (本社・第1ヤード、第2ヤード、第3ヤード、第4ヤード)
全事業 (金属リサイクル業、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業、自動車リサイクル業、フロン回収業)

(12) 組織図



(13) 許可及び登録内容

No.	事業区分	区 域	許可番号	許可年月日	有効年月日
1	産業廃棄物処分業	大分県	04422112673	令和1年12月14日	令和6年12月13日
2	産業廃棄物収集運搬業	大分県	04402112673	令和6年7月30日	令和11年7月29日
3	自動車リサイクル引取業	大分県	20441030046	令和6年6月15日	令和11年6月14日
4	フロン回収業	大分県	20442030046	令和6年6月15日	令和11年6月14日
5	自動車解体業	大分県	20443030046	令和6年11月16日	令和11年11月15日
6	自動車破砕業	大分県	2044030046	令和6年11月16日	令和11年11月15日
7	第一種フロン類回収業登録事業所	大分県	44134100315	令和6年5月23日	令和11年5月27日
8	一般廃棄物収集運搬業	別府市	第59号	令和6年6月18日	令和7年3月31日
	一般廃棄物収集運搬業	杵築市	第385号	令和5年2月14日	令和7年3月31日
	一般廃棄物収集運搬業	日出町	第5-26号	令和5年3月17日	令和7年3月31日
	一般廃棄物収集運搬業	大分市	第64号	令和6年4月5日	令和8年4月4日
9	大分県公認トラック計量事業所	大分県	164	平成23年10月7日	
10	古物商	大分県	941030000	平成16年9月27日	

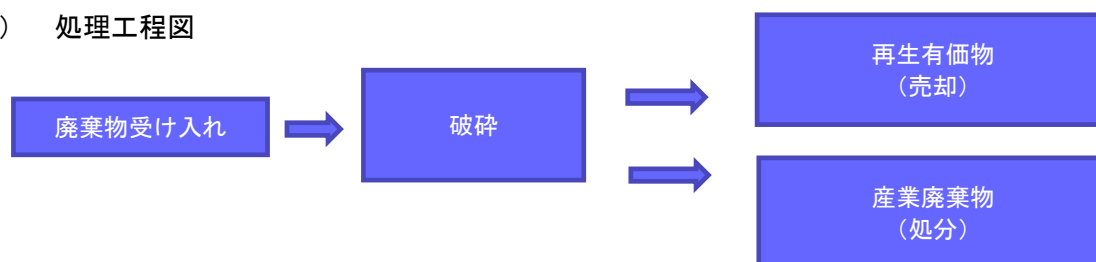
(14) 産業廃棄物収集運搬 産業廃棄物の種類(17種類) * 積み替え又は保管行為を含まない。

燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、木くず、紙くず、繊維くず、動物性残さ、ゴムくず、金属くず、 ガラスくず等、鋳さい、がれき類、ばいじん、13号廃棄物

(15) 施設の種類 処理能力 (速見郡日出町大神1776-1)

事業区分	施設の種類	取り扱う産業廃棄物の種類	処理能力
中間処理	破碎	廃プラスチック類、紙くず、木くず 繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等 廃石膏ボード、がれき類	30,170Kg/ 日(8時間)

(16) 処理工程図



* 有価回収資源も本処理工程にて処理する

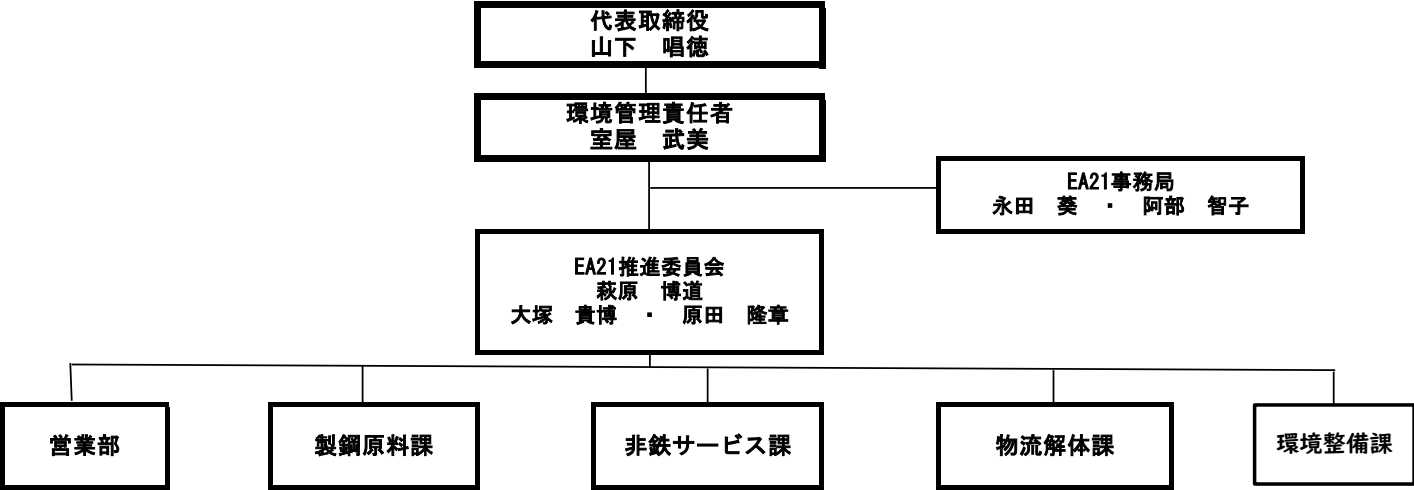
(17) 受託した産業廃棄物の処理量 R4年(R4年11月~R5年10月)

収集運搬量	5,046 t
中間処理量	6,200 t
自動車フロン回収量	1kg

(18) 登録車両

車種	台数
25 t ダンプ	1台
25 t ヒアブ	2台
8 t ヒアブ	1台
4 t ユニック	2台
アームロール車	1台
2 t ダンプ	1台
軽トラック	2台

Ⅲ. E A 21推進体制 環境組織図・役割



代 表 者
・ 環境経営に関する統括責任
・ 環境経営に必要な経営資源の確保
・ 環境管理責任者の任命、各部署責任者の指名
・ 環境経営方針を制定
・ 環境経営目標、環境活動計画及び実施体制の承認
・ 代表者による全体評価と見直しの実施
・ 環境活動レポートの承認

環境管理責任者
・ 環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者
・ 環境システムの運用、管理状況を代表者に報告する
・ E A 21推進委員会の責任者
・ 環境関連法規のとりまとめ表の承認
・ 遵守状況チェック結果の承認
・ 環境経営目標、環境活動計画、実施体制の確認
・ 環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認
・ 問題点の是正及び予防処置の承認
・ 環境活動レポートの確認

E A 21事務局
・ 環境管理責任者の補佐、E A 2 1に関する事務
・ 環境活動に関する実績のとりまとめ、環境関連文書及び記録の作成、管理
・ 環境レポートの記録、作成、管理
・ 外部コミュニケーション部門

E A 21推進委員会
・ 環境経営目標、環境活動計画に伝達
・ 各班毎の状況、目標達成状況、問題点などの報告
・ 環境活動に関する意見交換

全従業員
・ 環境経営方針、環境経営目標などの理解と自らの役割を自覚する
・ 自主的、積極的に環境活動に参加する

IV. 環境経営目標

令和5年度：令和5年11月～令和6年10月

項 目	実 績	環境経営目標		
	令和4年度 (基準)	令和5年度 目 標 (基準年度比)	令和6年度 目 標 (基準年度比)	令和7年度 目 標 (基準年度比)
研修会開催	2回以上／年	2回以上／年	2回以上／年	2回以上／年
CO ₂ 排出量削減 (kg - CO ₂)	340,490 kg - CO ₂	337,085 kg - CO ₂ △1%	333,680 kg - CO ₂ △2%	330,275 kg - CO ₂ △3%
電力使用量削減 (kWh)	122,336 kWh	121,113 kWh △1%	119,889 kWh △2%	118,666 kWh △3%
ガソリン使用量削減 (ℓ)	6,037 ℓ	5,977 ℓ △1%	5,916 ℓ △2%	5,856 ℓ △3%
軽油使用量削減 (ℓ)	104,590 ℓ	103,544 ℓ △1%	102,498 ℓ △2%	101,452 ℓ △3%
産業廃棄物リサイクル率 (%)		95%以上	95%以上	95%以上
水使用量の削減 (m ³)	224 m ³	222 m ³ △1%	220 m ³ △2%	217 m ³ △3%
清掃活動	2回/年	2回以上／年	2回以上／年	2回以上／年

* 電力の二酸化炭素調整後排出係数は、九州電力2022年度の0.399を使用。

V. 環境負荷の実績

令和5年度 : 令和5年11月～令和6年10月

項 目	実 績	環境負荷の実績			
	令和 4 年度 (基準)	令和 5 年度 実 績	令和 6 年度 実 績	令和 7 年度 実 績	
CO 2 排出量削減 (kg - CO 2)	340, 490 kg - CO 2	299, 769 kg - CO 2	kg - CO 2	kg - CO 2	
電力使用量削減 (kWh)	122, 336 kWh	93, 116 kWh	kWh	kWh	
ガソリン使用量削減 (ℓ)	6, 037 ℓ	7, 209 ℓ	ℓ	ℓ	
軽油使用量削減 (ℓ)	104, 590 ℓ	103, 069 ℓ	ℓ	ℓ	
水道使用量削減 (ℓ)	224 m³	227 m³	m³	m³	

* 電力の二酸化炭素調整後排出係数は、九州電力2022年度の0.399を使用。

VI. 環境活動計画及び実施状況の評価

令和6年度 : 令和5年11月～令和6年10月

No	項目	具体的な活動	頻度	対象部門	主担当	評価
1	二酸化炭素排出量の削減					
1-1	 電力使用量削減	① 昼休みの消灯	毎日	全部門	永田	○
		② エアコンの適正温度管理 (夏 28℃ 冬 20℃)	適時	事務所	永田	○
		③ エアコンフィルターの清掃 (毎月)	適時	事務所	永田	○
		④ OA機器の省エネモード設定	毎日	事務所	永田	○
		⑤ 未使用機器の電源OFF	毎日	全部門	永田	○
		⑥ 使用していない電気器具のコンセントを抜く	毎日	全部門	永田	○
1-2	 ガソリン使用量削減	① アイドリングストップ	適時	運転者	室屋	○
		② エコドライブ	適時	運転者		○
		③ タイヤの空気圧の点検	適時	運転者		○
		④ 運転前点検	適時	運転者		○
1-3	 軽油使用量削減	① エコドライブ	適時	運転者	室屋	○
		② 車輛・重機の待機時エンジン停止	適時	運転者		○
		③ 効率的な運搬ルートの走行	適時	運転者		○
		④ タイヤの空気圧の点検	適時	運転者		○
		⑤ 車輛・重機の定期点検整備の実施	適時	運転者		○
2	廃棄物の削減	① 顧客啓発の実施	1回/年	担当者	永田	○
		② 分別活動の徹底	毎日	全部門		○
		③ 後始末の徹底	毎日	全部門		○
3	 水使用量の削減	① 定期的な漏水点検	適時	全部門	永田	○
		② 節水を心掛ける	毎日	全部門		○
		③ ステッカーを貼る	毎日	全部門		○
4	 グリーン購入の推進	① 積極的にエコ商品を取り入れる	適時	事務所	永田	○
		② グリーン商品購入の記録	適時	事務所		○
5	 清掃活動	① 地域の清掃活動を行う	適時	全部門	永田	○
6	 研修会実施	① 社内研修会(MG・YMG等)の実施	適時	全部門	永田	○

* 評価の詳細 ○=出来た △=改善の余地あり ×=出来なかった

VII. 環境経営目標の実績評価と今後の活動

令和6年度：令和5年11月～令和6年10月

項目	基準年度実績値	目標値	実績値	達成度	判定
1. 合計CO2排出量	340,490kg-CO2	337,085kg-CO2	299,769kg-CO2	112%	○
電気使用量	122,336kWh	121,113kWh	93,116kWh	130%	○
ガソリン使用量	6,037ℓ	5,977ℓ	7,209ℓ	83%	△
軽油使用量	104,590ℓ	103,544ℓ	103,069ℓ	100%	○
水使用量	224m ³	222m ³	227m ³	98%	○
(評価と今後の取組内容)					
今年度、車両台数が増えガソリンと軽油使用量が達成できないのではないかと考えておりましたが、ガソリンが100%だったことは驚きました。ガソリン使用量は達成できなかった為、次年度は達成できるよう社員一人一人が心がけし、目標達成できるようにしていきます。					
水使用量は、ギロチンの管理上、タンクに水を貯めたりする関係から使用量は昨年より増加している。元々の使用料は少ないので、次年度も続けて垂れ流し等ないよう節水には心がけていきたい。					
2. 産業廃棄物リサイクル率	95%以上	-	98.7%	-	○
(評価と今後の取組内容)					
目標は達成できた。本業でも廃棄物やリサイクルに従事しているので、分別は当然の取り組みであるため意識も高く、徹底できた。					
3. 清掃活動	12回	2回以上	12回	100%	○
(評価と今後の取組内容)					
環境整備委員会を設置し、清掃ローテーションを作成。それを元に毎朝15分清掃を実施。また、日頃から整頓を心がけ、使用後は決められた場所に戻す等、整頓を徹底し行うことで社内全体が意識できるようになってきた。まだ、改善途中の為、今後より良い環境作りを行う。					
4. 研修会開催	-	2回以上	9回	100%以上	○
(評価と今後の取組内容)					
それぞれに課せられた役割について、自ら考え行動できるように社員の育成に務めている。そのきっかけとして今後も研修を行う。次年度については、社内全体及び各責任者のレベルアップに向けた研修を継続させていく。					

* 評価の詳細 ○＝出来た(達成度90%以上) △＝改善の余地あり(達成度80～90%) ×＝出来なかった(達成度80%以下)

VII. 環境法規制登録表（遵守評価表）

評価者：室屋武美

関連法令	チェック項目		チェック方法	チェック日	遵守 評価
廃棄物処理	収集運搬業	産業廃棄物処理委託契約書締結	契約内容確認	令和6年10月4日	○
		収集運搬業許可証期限	有効期限内確認	令和6年10月4日	○
		車両への収集運搬車の表示	表示板取付確認	令和6年10月4日	○
		許可証の携帯	許可証携帯確認	令和6年10月4日	○
	排出業者	産業廃棄物処理委託契約書締結	契約内容確認	令和6年10月4日	○
		収集運搬業許可証の確認	委託運搬業者許可証期限確認	令和6年10月4日	○
		処分業許可証確認	委託処分業者許可証期限確認	令和6年10月4日	○
		マニフェスト交付・回収	マニフェスト管理状況確認	令和6年10月4日	○
	処分業者	保管場所掲示板設置	掲示板現場確認	令和6年10月4日	○
		産業廃棄物処理委託契約書締結	契約内容確認	令和6年10月4日	○
		処分業許可証期限	処分業許可証期限確認	令和6年10月4日	○
		産業廃棄物処理責任者	掲示板現場確認	令和6年10月4日	○
浄化槽法	浄化槽		①定期点検、清掃の実施 ②法定点検の実施	令和6年10月4日	○
騒音規制法	ニブラ ラバンティシャー		届出書確認	令和6年10月4日	○
振動規制法	ニブラ ラバンティシャー		届出書確認	令和6年10月4日	○
自動車リサイクル法	再生資源の推進 廃棄時の適正な処置		電子マニフェスト管理	令和6年10月4日	○
フロン排出抑制法	責任者の設定と定期点検の実施 廃棄時の適正な処置		定期点検の実施 回収行程管理票の確認	令和6年8月9日	○
家電リサイクル法	テレビ・冷蔵庫・洗濯機の廃棄時		①小売店へのリサイクル ②リサイクル券購入	令和6年10月4日	○
資源有効利用促進法	パソコン廃棄時		①メーカーへの返却 ②リサイクル業者への処理依頼	令和6年10月4日	○

※遵守評価の結果、環境法規の違反はありません。また、関連当局からの指導や訴訟もありません。苦情はなし。

Ⅸ. 代表者による全体の評価と見直し記録

1. 全体の評価

報告者：環境管理責任者 室屋 武美

環境情報	環境管理責任者の所見	代表者のコメント
1. 環境関連法規等の遵守状況確認結果	フロン排出抑制法が必要になり点検	継続して点検を行う
2. 環境経営目標の達成状況	電力使用量・水使用量削減の意識付を徹底する	節電節水を一人一人が心がける
3. 環境経営計画の実施状況	特に問題はなかった	継続する
4. 問題点の是正、予防の状況	特に問題はなかった	問題なし
5. 外部からの苦情の有無及び対応結果	苦情は1件もなかった	問題なし
6. 環境上の緊急対応訓練結果及び対応結果	訓練の実施をした	問題なし
7. その他	特に報告事項はなかった	問題なし

見直しの必要性判断と 代表者の指示	①環境経営方針	継続する
	②環境経営目標	電気、水道の使用時、こまめな消灯、こまめな止水をする
	③環境経営計画	継続する
	④実施体制	継続する
	⑤その他の指示	継続できるものは継続し、改善するものは少しずつでも改善し、それぞれの目標を達成できるよう心がける。

全体の評価と見直し

今期、環境整備委員会を設置し、委員会を中心に清掃を仕組化することで昨年度より効率良く取り組めたと
思います。

また、節電や資源の削減が見える化することで、社員一人一人が意識できるようになりました。

また、改善できる箇所が多いので管理職だけでなく全社員で取り組んでいけるよう体制を整えます。

実施日：令和6年11月5日

代表取締役 山下 唱徳

環境活動

環境整備の様子



環境整備の様子



削減ステッカー



開閉ステッカー



社内研修の様子



5 S 活動看板

